

保護者の皆様

三原市立第一中学校
校長 森永 弘美

スマートフォン及びコミュニケーションツール等の使用について

陽春の候、皆様方にはますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、インターネットの普及によって、世界中が繋がり、友達づくりや情報収集が広範囲かつ迅速にできるようになりました。しかし、インターネットを介してのトラブルや犯罪が増加しているのも事実です。上手に使いえば便利なインターネットも、不用意に使用することで、人間関係を損ね、場合によっては犯罪になることもあります。残念なことに、インターネットを悪用しようとする人もいます。また、情報も全てが正しいとは限りません。私たちには正しい判断力が求められます。

さて、スマートフォン等が急激に普及して手軽にゲームを取得し利用できたり、「LINE」を代表とするSNSツールが爆発的な広がりを見せています。その一方で、様々な問題が生じ社会問題化しています。本校では、このような危険性から使用について、繰り返し保護者の皆様にも注意喚起をしているところです。

しかし、残念ながらいくら注意喚起しても、自律できずゲームやSNS等にのめりこみ就寝時刻が遅くなり生活習慣・学習習慣が乱れ、スマホ中毒ではないかと思われる生徒が本校でもみられます。さらに、判断力や表現力の乏しさからSNSを発端とするトラブルも発生しています。しかも、一旦習慣化したりトラブルが発生して学校にご相談いただいても、有効な対応が難しいのが現状です。

つきましては、保護者の皆様には子どもを守る観点で、スマートフォン等の所持や使用、及び、このようなツールの使用については慎重にお願いするとともに、使用させる場合には、生活習慣が乱れたりトラブルが発生する可能性があるとの認識のもと、保護者の責任においてルール等を決めて使用させていただくようお願いいたします。

◎ 生徒に所持及び使用させる場合は、保護者の責任のもと行ってください。

◎ スマートフォン等の校内への持込は、現在のところ全面的に禁止しています。

※ スマートフォンやSNS等に関わる問題行動がないことも、進路選択に係る学校推薦の条件の一つとしています。

【コミュニケーションツールの使用及びスマートフォン等の危険性】

- ・ 文字だけの表記では誤解が生じやすく意図しないとられ方をされ、誤解から悪意に変わる場合があること。さらに内容がエスカレートしていく。(誹謗・中傷や仲間はずし等へ発展)
- ・ 子どもの世界が大人の知らないところで広がり、不適切な人間関係が構築される。
- ・ 秘密裏に行われること等から、気がついたときには手遅れとなっている場合があること。
- ・ 返事を常に返さなければならない。誘われたら断れない。
- ・ 一度発信した個人情報、本人の意思とは関係なく一瞬で拡散し回収が困難になる。
- ・ ゲームに終わりはなく、際限なく続く。ゲームを途中でなかなかやめられない。
- ・ ゲームやSNSによる睡眠不足⇒体調不良⇒無気力⇒成績不振⇒学習意欲低下⇒ゲーム依存⇒睡眠不足⇒・・・等々の悪循環を招く。

本当に必要!?

スマホを与え使用させることで学力は確実に低下!?
しかも、子どもは人間関係に悩み精神的に不安定になる!?